

「チーム学校」づくりに向けて頑張っています！

【講義・演習の様子】



平成28年11月1日（火）、8日（火）に学校組織マネジメント研修講座が行われ、2日間合わせて115人の小・中・高等・特別支援学校の教頭、教務主任、事務職員が組織マネジメントの理論と手法を学校経営に生かす研修に取り組みました。

この講座は、学校が、組織として教育活動に取り組む体制を創り上げることができるよう、各学校におけるマネジメントの推進者の育成を図ることを目的として、実施しているものです。

両日とも、平成27年12月21日の中央教育審議会答申「チームとしての学校の在り方と今後の改善方策について」のとりまとめに、専門委員として御尽力された茨城大学准教授の加藤崇英先生から、

- ・学校組織マネジメントが求められる背景とその意義
- ・SWOT分析から実効策の検討・創出、学校の経営づくりに至るまでの組織マネジメントの手法
- ・組織マネジメントを日頃の学校経営へ生かすための視点

について具体的に御教示いただきました。

SWOT分析と分析後の実効策検討の演習では、学校の特色につながる新たな取組を考えたり、学校の教育課題に対するこれまでの取組について位置付けを再定義したりするなど、現在の勤務校を客観的に見つめ、学校の内外にある資源を活用して、今後どのように教育活動を行っていけばよいかを考える機会となり、大変充実した研修となりました。